

## 「北九州SDGs登録制度」申請書

北九州市長 様

所在地 福岡県中間市鍋山町1番6号

団体名 筑豊電気鉄道株式会社

代表者 牟田口 英貴

「北九州SDGs登録制度」について、関係書類を添付の上、下記のとおり申請します。

## 団体概要

(ふりがな)	ちくほうでんきてつどうかぶしきがいしゃ	
団体名	筑豊電気鉄道株式会社	
(ふりがな)	むたぐち ひでたか	
代表者氏名	牟田口 英貴	
所在地	市内事業所	北九州市八幡西区 楠橋下方三丁目1番14号
	主たる事業所	福岡県中間市鍋山町1番6号
事業概要	鉄道事業 広告・貸店舗・月極駐車場	
企業・NPO法人等の別	企業	
業種（企業のみ）	運輸業、郵便業	
従業員数（企業のみ）	51～100人	
ホームページの有無	有	
ホームページURL	<a href="http://www.chikutetsu.co.jp/">http://www.chikutetsu.co.jp/</a>	

## 連絡先

担当部署	事業本部 運輸車両課 運輸係
担当者	中西 竜一
電話番号	093-243-5527
メールアドレス	<a href="mailto:ryuichi.nakanishi.dk@nnr-g.com">ryuichi.nakanishi.dk@nnr-g.com</a>

## 提出書類

- ・様式1：SDGs達成に向けた取組状況（チェックシート）
- ・様式2：SDGs達成に向けた宣言書
- ・様式3：地域課題への取組み

SDGs達成に向けた取組状況(チェックシート)

No.	チェック項目	分類	関連する認定・表彰制度 取得していれば「具体的な取組内容」の記載は不要です	関連する主なゴール・ターゲット			具体的な取組内容	最も関連性のあるゴール・ターゲット	
				7.2	9.4	13.3		ゴール	指標
1	温室効果ガスの排出を抑制するため、エネルギーの使用状況の把握や使用効率の改善、再生可能エネルギーの利用などに取り組んでいる。	環境 (CO2削減)					<ul style="list-style-type: none"> <li>環境負荷低減計画によるCO2削減施策を実施、組織内に周知し、必要に応じて指導</li> <li>クールビズ、ウォームビズの推進</li> <li>照明のLED化の推進</li> <li>室内の適正な温度管理</li> <li>昼休みや不在時の消灯、PC画面オフ</li> </ul>	ゴール	指標
				7.2	9.4	13.3		ゴール9	環境(1)②
2	事業活動等から発生する廃棄物の管理及び処理を適切に行っている。 3R(リデュース、リユース、リサイクル)を実施するなど、循環型社会の構築に取り組んでいる。	環境 (廃棄物削減)					<ul style="list-style-type: none"> <li>紙、段ボール、空き缶・空き瓶・ペットボトル等、リサイクルできるものの分別の徹底</li> <li>PETボトル再生繊維を採用した業務用制服を着用</li> </ul>	ゴール	指標
				9.4	12.3、12.5	13.3		ゴール9	環境(2)②
3	事業に伴う調達(原材料、部品、資材、サービス、使用する設備や事務用品等)について、環境負荷や人権などに配慮している。	環境・社会 (サプライチェーン管理)					<ul style="list-style-type: none"> <li>西鉄グループグリーン購入ガイドラインに基づき、環境に配慮したグリーン購入および調達を推進</li> </ul>	ゴール	指標
				10.2	12.2	13.3		ゴール13	環境(2)イ
4	商品やサービスの安全性を担保する体制を整備すると共に、品質の向上や新たな技術の開発等に取り組んでいる。	経済・社会 (技術向上)					<ul style="list-style-type: none"> <li>車体更新による耐用年数長期化</li> <li>音声や振動による歩行アシスト機器「Seeker」製品化の実証実験への協力(大学・企業との協働)</li> </ul>	ゴール9	社会(2)①
				8.2	9.5	12.5		ターゲット	具体的な取組
5	環境に配慮した商品やサービスの開発や、社会課題の解決につながる商品やサービスの提供に取り組んでいる。	環境・経済・社会 (商品開発)					<ul style="list-style-type: none"> <li>環境対応型車両の導入(2015年度より4か年)</li> <li>キャッシュレス決済の導入(2015年)</li> </ul>	ゴール	指標
				7.2	9.4	13.3		ゴール9	環境(1)②
6	長時間労働の防止、テレワーク等の多様な働き方の導入など、良好な労働環境の整備に取り組んでいる。	経済・社会 (労働環境整備)					<ul style="list-style-type: none"> <li>違法な36協定を締結し、所轄労働基準監督署へ届出</li> <li>PCのログ時間やタイムカードにより、労働時間を正確に把握・管理</li> <li>有休休暇取得の推進</li> <li>育児・介護に関する短時間勤務制度の導入</li> <li>テレワーク、フレックスタイム制度の導入</li> </ul>	ゴール	指標
				3.4	5.5	8.8		ゴール8	社会(1)イ
7	年齢、性別、国籍、障害の有無等による不当な差別を防ぐ体制の整備等により、女性活躍など、多様な人材が活躍できる環境の構築に取り組んでいる。	社会 (ジェンダー平等)					<ul style="list-style-type: none"> <li>「パートタイム・有期雇用労働法」が求める同一労働・同一賃金を実施</li> <li>パート、アルバイト、派遣など雇用の形態を問わず、性別、年齢、障害、疾病、国籍、学歴、宗教、支持政党などを理由に差別せず、人物本位、能力本位の採用を実施</li> <li>西鉄グループ人権・同問題推進委員会を設置し、人権に関する情報を周知する掲載や、毎年実施する人権研修を通じ、啓発活動を行っている</li> <li>従業員の人事評価を平等にする為、成果達成度を重要視した評価制度を導入</li> </ul>	ゴール	指標
				5.5	8.5、8.8	10.2		ゴール8	社会(1)イ
8	セクシャルハラスメントやパワーハラスメント、マニティハラスメントなど、あらゆるハラスメント行為を防止するための体制を整備するなど、良好な職場環境の構築に取り組んでいる。	社会 (ハラスメント防止)				<ul style="list-style-type: none"> <li>改正労働施策総合推進法(通称：パワハラ防止法)等のハラスメントに関する法令の遵守</li> <li>ハラスメント防止に関する規程を整備し、社内に周知</li> <li>ハラスメントに対する相談窓口および社外のホットラインを設置</li> <li>ハラスメントに関する社内研修の実施</li> </ul>	ゴール	指標	
				5.1、5.4	8.8		ターゲット	具体的な取組	
9	疾病予防や早期発見、良好なメンタルヘルスの維持など、従業員の健康維持に取り組んでいる。	社会 (健康経営)				<ul style="list-style-type: none"> <li>感染症拡大を防止する為、テレワークや時差出勤を実施</li> <li>従業員に対して、定期的に健康診断を実施</li> <li>健康診断やストレスチェック等の結果に問題があれば、産業医の面談指導を実施</li> </ul>	ゴール	指標	
				3.4	8.8		ゴール8	社会(1)イ	
10	全ての従業員にスキルアップのための研修等の機会を提供すると共に、社会に役立つ情報の外部への発信やインターンシップの受け入れなど、社内外にわたる人材の育成に取り組んでいる。	経済・社会 (人材育成)					<ul style="list-style-type: none"> <li>業務研究会を実施し、従業員のスキルアップの場を提供している</li> <li>雇用形態を問わず希望者が利用できる、通信教育やe-Learning、研修等の教育プログラムの整備している</li> <li>高校生の職場見学を実施</li> <li>市内の小中学校を中心に社会科見学を実施</li> </ul>	ゴール	指標
				4.4	8.2、8.6	17.17		ゴール4	社会(1)イ
11	反社会的勢力の排除、汚職や贈収賄・不正競争行為の防止など、法令を遵守する体制を整備している。	社会 (不正防止)					<ul style="list-style-type: none"> <li>反社会的勢力に対する基本方針を策定し、従業員および社外に周知</li> <li>贈収賄防止と公正な取引に関する方針を策定し、従業員および社外に周知</li> <li>個人情報保護ガイドラインを策定し、従業員および社外に周知</li> <li>情報セキュリティ対策を推進</li> <li>コンプライアンスに関する情報を定期的に掲示</li> </ul>	ゴール	指標
				16.1、16.3、16.5				ターゲット	具体的な取組
12	自社のSDGsの取組みをマネジメントする担当者や担当部署を設置し、CSV(※)などを適切に推進すると共に、災害時等の事業の継続や事業承継など持続可能な事業経営に取り組んでいる。	経済・社会 (持続可能性)					<ul style="list-style-type: none"> <li>(グループ共通)SDG eコンセプトブックの作成</li> <li>BGPを策定</li> <li>台風や豪雨等の気象災害による事業への被害を防止・軽減するために、ハザードマップを確立し、避難計画や事前防災対策を推進</li> </ul>	ゴール	指標
				11.b	12.6	13.1		ゴール13	社会(2)ウ

※CSV(Creating Shared Value: 共通価値の創造)  
企業が社会課題に取り組み、社会に対して価値を創造することでビジネス(経済的な価値)を創出すること。

## SDGs達成に向けた宣言書

宣言日 令和 3年 9月 30日  
 団体名 筑豊電気鉄道株式会社

私たちは、SDGsの内容を理解し、SDGsの達成に向けた方針及び取組を以下のとおり宣言します

## ◆ SDGs達成に向けた取組方針等

【経済】 生産的かつ働きがいのある職場環境の整備による、持続可能な経済成長
【社会】 行政と連携した感染症対策の推進
【環境】 エネルギーの脱炭素化を推進し、環境負荷軽減に貢献する

## ◆ SDGs達成に向けた重点的な取組

達成を目指す分野に「○」		SDGs達成に向けた重点的な取組	指標 (KPI) ・ 目標値 ※目標値は、いずれかの目標年で設定してください。		最も関連性のある「北九州市SDGs未来都市計画」の指標や取組 ※どちらか一方のみの記載で構いません。
経済		抗ウイルス・抗菌機能の車内シートモケットへの変更	指標 (KPI)	変更済編成数	指標
社会	○		目標値		具体的な取組 社会 (5) ア
環境			2023年 (その他の場合) ( )年	2020年度 3編成 ↓ 2023年度 全編成	
経済	○	テレワークの推進	指標 (KPI)	在宅勤務対象者割合	指標
社会			目標値		具体的な取組 経済 (3) イ
環境			2030年 (その他の場合) ( )年	2020年度 18.8% ↓ 2030年度 41.6%	
経済		駅や車内、事務所のLED照明化と不在時等の照明・PC画面のオフ、また適正な空調管理によるCO <sub>2</sub> 排出量の削減	指標 (KPI)	年間CO <sub>2</sub> 排出量	指標
社会			目標値		環境 (1) ②
環境	○		2030年 (その他の場合) ( )年	2013年度 1,353t ↓ 2030年度 1,065t	具体的な取組

## 記載について

- ・ 「SDGs達成に向けた重点的な取組」は、3つまでご記入できます。
- ・ 必ず全ての分野（経済・社会・環境）の達成を宣言してください。  
（1つの取組みで3つの分野を達成しても、複数の取組みで3つの分野を達成しても構いません）
- ・ 指標（KPI）は、原則として数値目標を記載してください。

## 地域課題への取組み

団 体 名 筑豊電気鉄道株式会社

私たちは、地域課題の解決を通じてSDGsを達成するため、北九州市の取組みに参加しています（今後、参加します）。

取組名	具体的な取組内容
99 その他（市と連携した取組み）	環境首都総合交通戦略に沿って、持続的に利用することができる公共交通網の構築に貢献する。
16 ノーマイカー事業	ポスター掲示や放送案内を行う。また従業員に対しても本事業への協力を要請する。

## 記載について

- ・参考「企業等が参画可能な取組一覧」の中から、現在取り組んでいるもの（今後取り組むもの）を少なくとも一つ選択し、具体的な取組内容を記載して下さい。
- ・これから取組みを始める場合は、選択した取り組みの担当部署に連絡をし、所定の手続きを済ませた上で本書を提出して下さい。
- ・参考「企業等が参画可能な取組一覧」以外で、貴団体が自主的に行っている取組みについても、併せて記載いただいても構いません。